

公立大学法人沖縄県立看護大学 専任教員の活動業績



令和7年度（2025年度）
公立大学法人沖縄県立看護大学

OKINAWA PREFECTURAL COLLEGE OF NURSING

専任教員の活動業績掲載順

掲載順	職位	氏名	領域	ページ
1	学長	神里 みどり	成人保健看護	1
2	看護学部長兼教授	赤嶺 伊都子	成人保健看護	4
3	研究科長兼教授	田場 由紀	老年保健看護	6
4	学生部長兼教授	佐伯 宣久	人体構造・機能学系	9
5	附属図書館長兼教授	宮里 智子	基礎看護	11
6	教授	瓜崎 貴雄	精神保健看護	13
7	教授	井上 松代	母性保健看護	15
8	教授	上原 和代	小児保健看護	17
9	教授	謝花小百合	成人保健看護	19
10	教授	佐久川政吉	島嶼・在宅保健看護	21
11	教授	西平 朋子	別科助産専攻	24
12	准教授	山城 綾子	外国語（英語）	26
13	准教授	山口 賢一	社会学・外国語（英語）	28
14	准教授	栗島 一博	情報学	30
15	准教授	栗原 幸子	基礎看護	32
16	准教授	牧内 忍	地域保健看護	34
17	准教授	知念 真樹	地域保健看護	36
18	准教授	眞浦 有希	精神保健看護	38
19	准教授	知念 久美子	母性保健看護	40
20	准教授	鈴木 ミナ子	小児保健看護	42
21	准教授	大城 真理子	成人保健看護	44
22	准教授	平良 由香利	成人保健看護	47
23	准教授	山口 初代	老年保健看護	49
24	准教授	砂川 ゆかり	在宅保健看護	52
25	講師	長濱 直樹	地域保健看護	54
26	講師	岡崎 実子	地域保健看護	56
27	講師	永野 佳世	在宅保健看護	58
28	講師	大城 早苗	別科助産専攻	60
29	講師	嘉陽田 友香	別科助産専攻	62

30	講師	當間 紀子	別科助産専攻	64
31	助教	山川 和歌子	基礎看護	66
32	助教	池本 温美	地域保健看護	68
33	助教	伊波 良剛	精神保健看護	70
34	助教	上原 勝子	精神保健看護	72
35	助教	下中 壽美	母性保健看護	74
36	助教	佐次田 早苗	母性保健看護	77
37	助教	屋宜 佳成	小児保健看護	79
38	助教	宮城 裕子	成人保健看護	81
39	助教	源河 朝治	成人保健看護	83
40	助教	宇地原 大海	成人保健看護	85
41	助教	兼島 利奈	老年保健看護	87
42	助手	有銘 恭子	基礎看護	88
43	助手	星 敬子	精神保健看護	91
44	助手	中村 優花	小児保健看護	93
45	助手	大城 風佳	老年保健看護	95

氏名 神里みどり

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・平良由香利, 神里みどり. (2026). 外来通院中の冠動脈疾患患者の不眠と睡眠衛生との関連. 日本看護科学学会誌, (in press)
- ・Tomoharu Genka, Midori Kamizato. (2026). Symptom Clusters and Related Factors of Late Toxicities in Head and Neck Cancer Survivors After Radiation Therapy: A Cross-Sectional Study. Nurs.Rep.16(3), p1-15, <https://doi.org/10.3390/nursrep16030103>
- ・吉澤龍太, 神里みどり. (2025)がん患者の突出痛のコントロールに関する看護師の認識—病棟・外来・緩和ケア病棟の所属別による比較—, Palliative Care Research,20(4), p223-232.
- ・Naomi Tamai, Yasutaka Kimura, Ryuta Yoshizawa, Midori Kamizato. (2025). Relationship between changes in physical activity and physical and mental health in breast cancer survivors during the COVID-19 pandemic restrictions in Japan, Nurs.Rep.15(8),p1-16,279;<https://doi.org/10.3390/nursrep15080279>
- ・大城真理子, 神里みどり, 源河朝治, 謝花小百合. (2025). 離島在住乳がん患者の専門的診療機関への継続受診における困難感：質的記述的研究. 日本看護科学学会誌, 45 巻, p327-337.

(2) その他論文等（報告書含む）

- ・20th Anniversary 日本ルーラルナース学会 20周年記念誌 (2025)、広報委員会のこれまでの活動について、第7期前期広報委員長、神里みどり

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・源河朝治, 神里みどり：頭頸部がんサバイバーの食事と会話に関するセルフマネジメント：文献レビュー，第40回日本がん看護学会学術集会，2026年2月21日～22日，大阪。
- ・吉澤龍太, 神里みどり, 他：在宅がん患者の疼痛緩和に向けた病院と地域の連携における課題と専門看護師の役割，第40回日本がん看護学会学術集会，2026年2月21日～22日，大阪。
- ・源河朝治, 神里みどり：放射線療法後の頭頸部がんサバイバーにおける孤独感とQOLとの関連，第38回日本サイコオンコロジー学会総会，2025年10月10日～11日，沖縄県。優秀演題賞。
- ・大城真理子, 源河朝治, 神里みどり：離島在住乳がん患者のうつ状態に至った要因と看護支援の検討 — エコロジカルモデルに基づく事例分析 — 第38回日本サイコオンコロジー学会総会，2025年10月10日～11日，沖縄県。

- ・平良由香利, 神里みどり 冠動脈疾患患者が睡眠衛生を導入し不眠の改善に取り組むプロセス TEA と質的探求学会 第4回大会 2025年5月, 愛媛県

(5) その他研究活動

- ・名桜大学看護学部教員(玉井なおみ)との共同研究:がん患者に対する身体活動・運動に関する研究

2) 学内教育活動

(1) 学部:看護専門職論 I

(2) 大学院

博士前期課程:なし

博士後期課程:保健看護と研究Ⅱ(デザイン編),保健看護と研究Ⅱ(執筆編)

新領域保健看護特別研究Ⅱ,島嶼保健看護特論Ⅱ,新領域保健看護特論Ⅱ

研究指導教員:博士前期課程(なし),博士後期課程(4人)

博士前期・後期課程修了者数:博士後期課程修了者(1人)

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

全学自己点検評価検討委員会、人事委員会、入学試験委員会、研究不正防止計画推進委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター(オブザーバー)、宮古・八重山地区保健看護人材育成推進協議会、危機対策本部会議

4) 学長奨励教育

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

- ・神里みどり(研究代表者)基盤研究C(2022~2025)太平洋島嶼国との融合を目指すグローバル教育を基盤とする島嶼看護の継続教育の構築
- ・玉井なおみ(研究代表者)基盤研究B(2024~2029)乳がんサバイバーの運動促進に特化したオーダーメイド型アプリの開発と運動支援の検証
- ・平良由香利(研究代表者)基盤研究C(2024~2026)外来通院中の冠動脈疾患患者の不眠に対する睡眠衛生教育アルゴリズムの開発
- ・永野佳世(研究代表者)若手研究(2025~2028)末期重症心不全患者の長期在宅補助人工心臓治療に伴う在宅看護ケアの開発
- ・源河朝治(研究代表者)若手研究(2025~2028)頭頸部がんサバイバーへの晩期有害事象の早期スクリーニングとセルフマネジメント支援
- ・大城真理子(研究代表者)若手研究(2023~2025)離島に特化した乳がん患者の受診遅延者の特徴と看護援助の方略

- ・源河朝治（研究代表者）若手研究（2022～2025）外来で査定可能な頭頸部がんサバイバーの晩期有害事象と生活支障評価票の開発

7) 研究員受入：2人

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本緩和医療学会：補完代替療法ガイドライン改訂WPG員
- ・日本看護科学学会誌：和文誌専任査読委員
- ・日本がん看護学会誌：専任査読委員
- ・日本看護科学学会社員：代議員
- ・日本がん看護学会：代議員
- ・日本ルーラルナーシング学会：第7期評議員
- ・日本看護医療学会：第9期評議員
- ・九州・沖縄高度実践看護師活動促進協議会：代表理事
- ・第45回日本看護科学学会学術集会：査読
- ・第40回日本がん看護学会学術集会：査読
- ・一般社団法人公立大学協会 理事会：理事
- ・日本看護科学学会：会員
- ・日本がん看護学会：会員
- ・日本看護医療学会：会員
- ・日本ルーラルナーシング学会：会員
- ・沖縄看護系大学協議会：オブザーバー参加
- ・SCOPE: Health & Wellbeing Editorial Board member(NZ)

(2) 非常勤講師

- ・名桜大学大学院：非常勤講師

(3) 委員会

- ・文部科学省：大学設置・学校法人審議会委員
- ・沖縄大学：外部評価委員会委員長
- ・那覇市立病院：評価委員会委員
- ・沖縄赤十字病院：地域医療支援委員会委員
- ・琉球大学病院学長選考委員
- ・第38回日本サイコオンコロジー学会総会、大会長企画委員
- ・GRNEN: Global Rural Nursing Exchange Network Ambassador(USA)
- ・一般社団法人日本看護系大学協議会 常任理事候補者選考委員会委員
- ・一般社団法人日本がん看護学会 選挙管理委員会委員

氏名 赤嶺伊都子

1) 研究活動

(1) 研究論文：

- ・平良由香利, 永野佳世, 栗原幸子, 砂川ゆかり, 赤嶺伊都子. (2026). 「次世代育成力」の強化を目指すファカルティ・ディベロプメント(FD)改革研修プログラムから見た本学の強みとFD改革への示唆. 沖縄県立看護大学紀要, 27, (in press).
- ・大城真理子, 平良由香利, 源河朝治, 宮城裕子, 宇地原大海, 赤嶺伊都子, 謝花小百合. (2026). 島嶼保健看護学の研究方法論とその特徴に関する文献レビュー. 沖縄県立看護大学紀要, 27, (in press).

(2) その他論文等(報告書含む)：なし

(3) 著書：なし

(4) 学会発表

- ・井上松代, 下中壽美, 赤嶺伊都子, 新城正紀, 子育て支援者に対する乳幼児精神保健の専門知識提供における効果の検討 第44回日本社会精神医学会 2026年3月 栃木県宇都宮
- ・Masaki Shinjo, Itsuko Akamine, Matsuyo Inoue, Hisami Shimonaka, Izumi Shiina
Detection and Psychological Support for IPV Using DS-IPV:A Case Involving a Father and Children The 36th Annual Scientific Meeting of the Japan Epidemiological Association & the 3rd Joint Scientific Meeting with the IEA Western Pacific Region January 2026 Nagasaki Japan

(5) その他研究活動：なし

2) 学内教育活動

- #### (1) 学部：成人保健看護Ⅰ、成人保健看護Ⅱ、保健看護包括実習、成人保健看護演習、成人保健看護実習、生涯人間発達論、看護大学ゼミナールⅢ、卒業演習、看護統合実習(責任者のみ)、看護卒業研究(責任者のみ)、

(2) 大学院

博士前期課程：成人・老年保健看護特論Ⅰ、成人保健看護演習、成人保健看護実習、成人・老年保健看護特別研究Ⅰ、看護倫理、保健看護と研究Ⅰ

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程(1人)、博士後期課程(なし)

博士前期・後期課程修了者数：(1人)

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

全学自己点検評価検討委員会、情報セキュリティ委員会、人事委員会、研究・不正防止計画推進委員会、研究・研修委員会、入学試験委員会、教務委員会、別科助産専攻運営委員会

4) 学長奨励研究:なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金:なし

6) 外部資金獲得

- ・赤嶺伊都子（研究代表者）基盤研究C（2025～2027）慢性疾患のある IPV 被害女性のセルフケアの認識と対処行動および生物心理社会的支援
- ・井上松代（研究代表者）基盤研究C（2024～2026）IPV 被害母子の支援および加害者対策における看護職者の協働・連携への取り組み
- ・新城正紀（研究代表者）基盤研究C（2023～2025）PV 被害者発見尺度による IPV 被害者スクリーニングと心理的アセスメントへの活用

7) 研究員受入:1人（科研費取得者1人含む）

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護研究学会九州沖縄地方会：役員（監査）
- ・沖縄県看護研究学会：学会委員
- ・第40回沖縄県看護研究学会学術集会学会委員として運営参加

(2) 非常勤講師:なし

(3) 委員会

氏名 田場由紀

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・野口美和子, 大湾明美, 山口初代, 田場由紀, 砂川ゆかり. (2025). 高齢女性の体験に学ぶ沖縄県島嶼地区における子育て文化の中核的要素. 文化看護学会誌, 17(1), 13-22.
- ・大城風佳, 田場由紀. (2025). 看護学生による“高齢者のストレングスを活かす看護展開”を指導した実習指導者の経験. 文化看護学会誌, 17(1), 53-61.
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳. (2026). 島嶼の地理的特性をいかした保健看護活動. 沖縄県立看護大学紀要, 28. (in press)

(2) その他論文等(報告書含む)

- ・田場由紀, 砂川ゆかり, 野口美和子, 大湾明美, 光来出由利子, 山口初代. (2025). 小離島の「互助」を活かした高齢者ケアの創出を推進する看護実践モデルの提案. 科学研究費助成事業研究成果報告書.
- ・田場由紀. (2026). コミュニティとケアを関係づける適切な前置詞は“in”か、あるいは“by”か? シンセサイザー.

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・田場由紀, 山口初代, 兼島利奈 A島で育成した介護職員初任者研修修了者の活動支援. 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈 老年保健看護実習において学生が捉える要介護高齢者のストレングス 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代 急性期病院におけるストレングスを活かした看護実習の特徴 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・田場由紀 地域住民によるコミュニティケアの実践—やりたい活動・できる活動からはじめる取り組み— 日本ルーラルナーシング学会第20回学術集会 2025年9月 栃木県
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳 沖縄県島嶼における保健看護活動に現れる島嶼性—沖縄県立看護大学の研究活動から— 日本ルーラルナーシング学会第20回学術集会 2025年9月 栃木県
- ・田場由紀, 松永宏美 高齢者の特性を踏まえた救急外来における新たな看護方法に関する臨床上の課題 第27回日本救急看護学会学術集会 2025年11月 北海道
- ・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代, 大城風佳 看護学生が高齢者像を形成する体験の語り—A大学看護学生へのグループ・インタビューより— 文化看護学会第18回学術集会 2026年3月 鳥取県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：早期体験実習（5日）、生涯人間発達論、保健看護包括実習（4月～7月）、ヘルスアセスメント、老年保健看護Ⅰ、老年保健看護Ⅱ、老年保健看護演習（10月～1月）、老年保健看護実習（10月～1月）

(2) 大学院

博士前期課程：保健看護と研究Ⅰ、実践老年看護特論Ⅰ、実践老年看護特論Ⅱ、実践老年看護演習Ⅰ、実践老年看護演習Ⅱ、実践老年看護実習Ⅰ、成人・老年保健看護特別研究Ⅰ、成人・老年保健看護課題研究

博士後期課程：島嶼保健看護特論Ⅱ、成人・老年保健看護特別研究Ⅱ、島嶼保健看護特別研究Ⅱ

研究指導教員：博士前期課程（4）、博士後期課程（3）

博士前期・後期課程修了者数：（1）

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

全学自己点検評価検討委員会、危機管理委員会、情報セキュリティ委員会、人事委員会、ハラスメント防止・対策委員会、利益相反及び研究インテグリティ管理委員会、研究・研修委員会、研究科教務委員会、研究科入学試験委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・田場由紀（研究代表者）基盤研究 C（2022～2025）へき地医療拠点病院に入院する離島在住高齢者の退院支援
- ・比嘉憲枝（研究代表者）基盤研究 C（2022～2025）親子分離が青年期の発達課題である自己概念の形成に及ぼす影響
- ・大湾明美（研究代表者）基盤研究 C（2022～2025）自宅で配偶者の看取り体験をした遺族高齢者を「互助」に活かす地域ケアの創造
- ・山口初代（研究代表者）基盤研究 C（2023～2025）継続看護による要介護高齢者が就労する支援の普及—介護予防から就労の場への協働—
- ・砂川ゆかり（研究代表者）基盤研究 C（2022～2025）要介護高齢者の社会貢献への支援を推進する看護実践ガイドの作成

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本老年看護学会会員
- ・日本ルーラルナーシング学会会員
- ・日本ルーラルナーシング学会査読委員
- ・文化看護学会会員
- ・沖縄高齢者ケア研究会役員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・沖縄市介護保険認定審査会審査委員
- ・沖縄県介護保険広域連合介護保険事業計画策定委員会委員
- ・沖縄県介護保険広域連合地域支援事業運営協議会委員
- ・沖縄県介護保険広域連合地域密着型サービス運営委員会委員
- ・沖縄県高齢者福祉対策推進協議会委員

氏名 佐伯宣久

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

学内共同研究：看護学生の自己効力感

2) 学内教育活動

(1) 学部：人体の構造と機能、人体の構造と機能演習Ⅰ・Ⅱ、疾病論Ⅰ・Ⅱ、微生物と免疫

(2) 大学院

博士前期課程：実践臨床病態生理学

博士後期課程：なし

研究指導教員：なし

博士前期・後期課程修了者数：なし

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

全学自己点検評価検討委員会、情報セキュリティ委員会、教務委員会、学生委員会、
大学公式ウェブサイト運営会議、IR・データサイエンス教育推進委員会、衛生委員会、
ハラスメント防止・対策委員会、研究・研修委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 宮里智子

1) 研究活動

(1) 研究論文

・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. (2026). 島嶼看護の論文の「目的」とその特徴. 沖縄県立看護大学紀要, in press.

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. 島嶼保健看護の論文の文献レビュー, 論文の「目的」に焦点をあてて. 第40回沖縄県看護研究会学術集会 2026年2月 沖縄県.
・山川和歌子, 栗原幸子, 有銘恭子, 宮里智子. 臨地で実習を行わない場合における早期体験実習での学生の学び. 映像視聴による実習代替. 第40回沖縄県看護研究会学術集会 2026年2月 沖縄県.

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：看護大学セミナーⅢ、看護専門職論Ⅰ、看護専門職論Ⅱ、早期体験実習（6月～7月）、生活援助・療養援助技術Ⅰ（11月～2月）、生活援助・療養援助技術Ⅱ（6月～7月）、生活援助・療養援助技術Ⅲ（10月）、生活援助・療養援助技術実習（10月～11月）、ヘルスアセスメント、看護統合実習（2人）、看護卒業研究（2人）

(2) 大学院

博士前期課程：継続保健看護教育Ⅰ、保健看護管理・教育課題研究
博士後期課程：継続保健看護教育Ⅱ
研究指導教員：博士前期課程（3人）、博士後期課程（1人）
博士前期・後期課程修了者数：（1人）

(3) 別科助産専攻

なし

3) 学内委員会活動等

全学自己点検評価検討委員会、危機管理委員会、情報セキュリティ委員会、大学広報委員会、入

学試験委員会、研究・研修委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター、教務委員会、学術情報委員会。

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

日本学術振興会 基盤研究(C) (一般)

「Z世代の看護学生の学生から看護専門職への移行の経験と移行支援プログラムの検討」

令和6年度～令和10年度 (研究代表者)

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本感染看護学会理事、編集委員会事務局
- ・日本看護科学学会の会員
- ・日本看護管理学会の会員

(2) 非常勤講師

- ・沖縄県看護協会認定看護管理者教育課程 非常勤講師 (組織マネジメント)

(3) 委員会

- ・沖縄県看護協会認定看護管理者運営委員
- ・沖縄県看護協会皮膚排泄ケア認定看護師教育課程 入試委員会
- ・浦添総合病院特定行為研修安全委員
- ・那覇市奨学生選考委員

氏名 瓜崎貴雄

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・ 瓜崎貴雄, 伊波良剛, 星敬子, 望月花, 渡慶次智子. (2025). 日本における統合失調症患者のセルフスティグマの関連要因についての文献検討. 日本精神保健看護学会誌, 34 (2), 30-39.

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・ 瓜崎貴雄, 伊波良剛, 星敬子, 望月花, 渡慶次智子, 日本における統合失調症患者のセルフスティグマの関連要因についての文献検討 日本精神保健看護学会第35回学術集会 2025年5月31日 石川県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部： 精神保健看護Ⅰ・Ⅱ、人間関係論、臨床心理、精神保健看護演習 (9月～2月)、看護卒業研究 (2人)、早期体験実習 (5日)、保健看護包括実習 (責任者のみ)、精神保健看護実習 (責任者のみ)、看護統合実習 (2人)

(2) 大学院

博士前期課程：看護コンサルテーション論、地域・精神保健看護特論Ⅰ、精神保健看護演習、精神保健看護実習、地域・精神保健看護特別研究Ⅰ、地域・精神保健看護課題研究

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程 (2人)、博士後期課程 (0人)

博士前期・後期課程修了者数：(1人)

(3) 別科助産専攻：

3) 学内委員会活動等

危機管理委員会、ハラスメント防止・対策委員会、紀要編集委員会、研究倫理審査委員会、沖縄県島嶼保健看護協働センター、教務委員会、4年次部会

4) 学長奨励教育

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

7) 研究員受入：1人（科研費取得者1人）

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・ 日本精神保健看護学会誌：専任査読委員
- ・ 日本精神科看護協会沖縄県支部 看護研究：査読
- ・ 日本精神科看護協会大阪府支部 看護研究：査読
- ・ 沖縄県公衆衛生学会：幹事
- ・ 精神保健看護研究会：事務局
- ・ 日本精神科看護協会 精神科看護研修会「看護研究」：講師
- ・ ボランティア活動：沖縄県立総合精神保健福祉センター 自死遺族の「分かち合いの会」：運営参加・支援

(2) 非常勤講師

(3) 委員会

氏名 井上松代

1) 研究活動

(1) 研究論文：なし

(2) その他論文等（報告書含む）：なし

(3) 著書：なし

(4) 学会発表

- ・井上松代、下中壽美、赤嶺伊都子、新城正紀、子育て支援者に対する乳幼児精神保健の専門知識提供における効果の検討 第44回日本社会精神医学会 2026年3月 栃木県宇都宮
- ・Masaki Shinjo, Itsuko Akamine, Matsuyo Inoue, Hisami Shimonaka, Izumi Shiina
Detection and Psychological Support for IPV Using DS-IPV:A Case Involving a Father and Children The 36th Annual Scientific Meeting of the Japan Epidemiological Association & the 3rd Joint Scientific Meeting with the IEA Western Pacific Region January 2026 Nagasaki Japan

(5) その他研究活動：なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：生涯人間発達論、早期体験実習（4日）、母性保健看護Ⅰ・Ⅱ、母性保健看護演習（12月、2月）、母性保健看護実習（12月、2月）、看護統合実習（4人）、看護卒業研究（4人）

(2) 大学院

博士前期課程：看護倫理、母性・小児保健看護特論Ⅰ、母性保健看護演習、母性保健看護実習、母性・小児特別研究Ⅰ

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（3人）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

研究不正防止計画推進委員会、研究倫理審査委員会、教務委員会、1年次部会、別科助産専攻運営委員会、研究科入学試験委員会

4) 学長奨励研究：なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金:なし

6) 外部資金獲得

- ・井上松代（研究代表者）基盤研究C（2024～2026）IPV被害母子の支援および加害者対策における看護職者の協働・連携への取り組み
- ・赤嶺伊都子（井上：分担研究者）基盤研究C（2025～2027）慢性疾患のあるIPV被害女性のセルフケアの認識と対処行動および生物心理社会的支援
- ・新城正紀（井上：分担代表者）基盤研究C（2023～2025）PV被害者発見尺度によるIPV被害者スクリーニングと心理的アセスメントへの活用
- ・下中壽美（井上：分担研究者）基盤研究C（2026～2028）周産期メンタルヘルスの省察的实践 共同体を支える学習プラットフォーム開発と実装評価（2月末公表）

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・沖縄県産婦人科学会、県産婦人科医会主催市民公開講座「もっと知ろう沖縄の子宮頸がんー未知の自分にできること」：キラリサークル学生(3年次)発表指導および主催者との調整(2025.9.7. 県市町村自治会館)
- ・日本乳幼児精神保健学会第5回学術集会シンポジウム発表「離島の助産から学ぶいのちの原点」大底みどり：本学大学院博士前期課程の発表指導(2025.11.3. 大阪千里ライフサイエンスセンター)

(2) 非常勤講師：なし

(3) 委員会

氏名 上原和代

1) 研究活動

(1) 研究論文

・上原和代. (2025). 島嶼地域の住民と健康. 沖縄県立看護大学紀要 28号, 頁一頁.

(2) その他論文等（報告書含む）なし

(3) 著書 なし

(4) 学会発表

・鈴木ミナ子、上原和代. 沖縄県における思春期・青年期版ペアレントトレーニング開発に向けた質的分析（口演）第44回日本社会精神医学会学術集会 2026年3月 宇都宮

(5) その他研究活動

第34回 日本新生児看護学会学術集会（2025.11月、横浜）にて 国際交流委員会企画「NICUのこれからをどう創る？—世界の新生児看護を学ぶ抄読会 体験版—」、座長.

2) 学内教育活動

(1) 学部：生涯人間発達論、早期体験実習（5日）、小児保健看護Ⅰ、小児保健看護Ⅱ
保健看護包括実習（5月～7月）、小児保健看護演習（11月～2月）、小児保健看護実習（11月～2月）、ヘルスアセスメント（小児）、生活援助療養援助技術Ⅰ（小児）、看護統合実習（2人）、看護卒業論文（2人）

(2) 大学院

博士前期課程：母性・小児保健看護特論Ⅰ、小児保健看護演習、小児保健看護実習
実践小児看護特論ⅠⅡⅢⅣⅤ、実践小児看護演習ⅠⅡ
実践小児看護実習ⅠⅡⅢ

博士後期課程：母性・小児保健看護特論Ⅱ、母性・小児保健看護特別研究Ⅱ

研究指導教員：博士前期課程（2）、博士後期課程（2）

博士前期・後期課程修了者数：（3・0）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

研究科教務委員会、研究科入試委員会、研究倫理審査委員会、紀要編集委員会、
沖縄島嶼保健看護協働センター、3年次部会

4) 学長奨励教育：なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金：なし

6) 外部資金獲得：なし

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護教育学会会員
- ・日本看護科学学会会員
- ・日本小児看護学会員
- ・日本小児保健学会会員
- ・日本新生児看護学会会員：理事、査読委員、国際交流委員長
世界の新生児看護を学ぶ抄読会、事務局、2023.1～継続中
- ・Council of International Neonatal Nurses：Representatives of Japan
- ・沖縄小児保健学会会員：学術編集委員 兼 査読者
- ・研究方法勉強会、事務局、2021.10～継続中
- ・日本保育保健協議会九州ブロック大会 2025 会頭 2026年2月15日 沖縄県 開催

(2) 非常勤講師

- ・沖縄キリスト教学院大学短期大学：保育科、非常勤講師、こどもの保健、科目責任者

(3) 委員会

- ・常磐大学：常磐看護学研究雑誌、査読者（今年度1件）
- ・沖縄南部療育医療センター：研究支援、非常勤講師
- ・沖縄県教育委員会：沖縄県立特別支援学校における医療的ケア運営委員会委員

氏名 謝花小百合

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・大城真理子, 神里みどり, 源河朝治, 謝花小百合. (2025). 離島在住乳がん患者の専門的診療機関への継続受診における困難感: 質的記述的研究, 日本看護科学学会誌 45, 327-337.
- ・上田麻衣子, 謝花小百合, 大城真理子 (2025). A病院の外来で抗がん剤を受けるがん患者のフレイル対策に向けた取り組み: 沖縄県立看護大学紀要 27号, 11-24.

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部: 看護大学ゼミナールⅢ、クリティカルケア看護、緩和ケア論、早期体験実習 (5日)、看護統合実習 (4人)、看護卒業研究 (4人)

(2) 大学院

博士前期課程: 実践がん看護課題研究、成人保健看護特別研究Ⅰ

博士後期課程: 保健看護と研究Ⅱ (デザイン編)、保健看護と研究Ⅱ (執筆編)

研究指導教員: 博士前期課程 (3人)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数: (2人)

(3) 別科助産専攻:

3) 学内委員会活動等

紀要編集委員会、国際交流室運営委員会、2年次部会、研究科教務委員会、研究科入学試験委員会

4) 学長奨励教育

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

- ・ 神里みどり（研究代表者）基盤研究C（2022～2024） 太平洋島嶼国との融合を目指すグローバル教育を基盤とする島嶼看護の継続教育の構築

7) 研究員受入：

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・ 日本看護科学学会会員
- ・ 日本がん看護学会会員
- ・ 日本家族看護学会会員
- ・ 日本ルーラルナーシング学会会員

(2) 非常勤講師

(3) 委員会

- ・ 沖縄県准看護師試験委員

氏名 佐久川政吉

1) 研究活動

(1) 研究論文

- 1)佐久川政吉, 安仁屋優子. (2025). 2018年~2024の共同店の機能からみた離島・へき地における地域共生社会への手がかかり:文化ケアと社会的連帯経済の融合の視点から, 沖縄県立看護大学紀要, 第27号, 2026年3月 (in press)
- 2)島袋留美子, 佐久川政吉. (2025). 小離島にUターンした慢性疾患を抱える高齢者の対象理解, 沖縄県立看護大学紀要, 第27号, 2026年3月 (in press)
- 3)酒井知美, 佐久川政吉. (2025). 中核離島の総合病院の退院支援看護師による小離島への看取りの連携の実際, 沖縄県立看護大学紀要, 第27号, 2026年3月 (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- 1)佐久川政吉, 山口初代, 津波勝代. 沖縄県小島嶼の住民で創る地域共生社会の試み (第2報): 2年目の住民会議における課題解決, 日本ルーラルナーシング学会 第20回学術集会 (栃木県), 2025年9月
- 2)佐久川政吉. 離島診療所のB看護師による生活文化に根差した看護実践, 文化看護学会第18回学術集会 (鳥取県), 2025年3月

(5) その他研究活動

- 1)座長: 令和7年度 中部地区12市町村 在宅医療・介護連携推進事業 入退院支援多職種研修会: 支援がつながる入退院連携へ: 身寄りのない方の“その後”を見据えて, 2025年7月
- 2)座長: 一般演題 (口頭発表) 第1群 へき地看護と研修支援, 日本ルーラルナーシング学会 第20回学術集会 (栃木県), 2025年9月
- 3)座長: 令和7年度 沖縄県入退院支援連携デザイン事業 (多職種連携): 身寄りなし事例を通して多機関で関わることを理解する, 2025年11月

学内教育活動

(1)学部:

島嶼・国際保健看護実習, 島嶼・国際保健看護, 災害看護, 早期体験実習 (離島), 在宅保健看護実習 (離島), 看護統合実習, 看護卒業論文

(2) 大学院

博士後期課程：島嶼保健看護特論Ⅱ，島嶼保健看護特別研究Ⅱ
研究指導教員：博士後期課程（2），博士後期課程修了者数：（1）

3) 学内委員会活動等

教育研究審議会，全学自己点検評価検討委員会，沖縄島嶼保健看護協働センター，地域連携協働センター運営委員会，教務委員会，宮古・八重山地区保健看護人材育成推進協議会，労働基準法に定められた過半数代表者

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- 1)佐久川政吉（研究代表者）：科研費・基盤研究 C（2022～2025）琉球弧の小離島診療所看護師と住民との協働による島嶼包摂ケアの創出
- 2)安仁屋優子（研究代表者） 科研費・基盤研究 C（2022～2025）離島・僻地の地縁を活かした持続可能なベストミックス近助ケアシステムの構築（研究分担者：佐久川政吉）

7) 研究員受入

2名

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本ルーラルナーシング学会 理事、広報委員長、編集委員
- ・文化看護学会 編集委員

(2) 非常勤講師

- ・沖縄県病院事業局 島しょ看護体験研修
- ・沖縄県看護協会 認定看護管理者教育課程ファーストレベル

(3) 委員会等

- ・JANPU 高度実践看護師教育課程認定委員会 プライマリケア看護専門分科会
- ・JNAPU 災害支援対策委員会 沖縄小ブロック委員
- ・大学コンソシアム沖縄 子ども居場所学生ボランティアセンター 副センター長
- ・沖縄県医療提供体制協議会・へき地医療部会 委員
- ・沖縄県訪問看護総合支援センター事業運営委員会 委員長
- ・第5次沖縄市総合計画審議会 平和・福祉部門 委員長
- ・沖縄市福祉のまちづくり推進懇話会 副会長・高齢者部会長

- ・沖縄市地域包括支援センター運営協議会 会長
- ・沖縄市住宅政策基本計画策定協議会 副委員長
- ・那覇市保健医療審議会（①保健所運営分科会，②地域保健感染症分科会，③精神保健福祉分科会、④健康増進歯科口腔保健分科会）委員
- ・那覇市立神原小学校 学校評議員
- ・幼保連携型こども園神原こども園（那覇市） 評議員
- ・うるま市地域包括支援センター運営協議会 委員
- ・金武町地域包括支援センター地域個別ケア会議 スーパーバイザー
- ・沖縄高齢者ケア研究会 事務局
- ・NPO法人すむづれの会 理事
- ・日本リウマチ友の会沖縄支部 役員
- ・ボランティア活動：与儀小学校区まちづくり運営協議会（拡大運営委員会、トックリキワタ祭り救護班・熱中症対策班、防犯パトロール）等
- ・桜美林大学学生の沖縄県におけるフィールドワーク（15の春：多良間村）への対応,2月

氏名 西平朋子

1) 研究活動

(1) 研究論文

・知念久美子、西平朋子. (2025). 島嶼看護の文化と歴史. 沖縄県立看護大学紀要第28号 (2026年3月掲載予定)

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部 :

なし

(2) 大学院

博士前期課程 : 母性・小児保健看護特論Ⅰ、母性保健看護演習、母性・小児保健看護特別研究Ⅰ (副指導教員)、実践小児特論Ⅱ

博士後期課程 : なし

研究指導教員 : 博士前期課程 なし、博士後期課程 なし

博士前期・後期課程修了者数 : なし

(3) 別科助産専攻 :

助産学概論、基礎助産学演習、助産診断・技術学演習Ⅱ、ウイメンズ・ヘルス、地域母子保健演習、助産管理学、生命倫理、健康教育論演習、研究への導入、助産研究、助産実習、離島実習、ウイメンズ・ヘルス実習

3) 学内委員会活動等

別科助産専攻運営委員会、全学自己点検・評価検討委員会、学生委員会、入学試験委員会、情報セキュリティ委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター

4) 学長奨励教育

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

7) 研究員受入

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本助産学会誌：専任査読委員
- ・日本助産学会 会員
- ・日本母性衛生学会 会員
- ・日本看護科学学会 会員
- ・日本乳幼児精神保健学会 会員
- ・日本思春期学会 会員
- ・日本GI（性別不合）学会 会員
- ・M-GTA 研究会（東京） 会員

(2) 非常勤講師

- ・JICA 沖縄公衆衛生活動による母子保健強化（A）講師
- ・児童虐待対応職員等法定義務研修「母子保健の役割と保健機関との連携」講師

(3) 委員会

- ・多良間島を離れた高校生を対象にした大学生のピアサポーター活動「ふしゃぬふ うぐな〜り café」の教員副代表

氏名 山城綾子

1) 研究活動

(1) 研究論文

山城綾子 (2026) 「現代英米ヤングアダルト文学におけるウェルビーイングテキスト分析—2020年から2024年受賞作品—」『言語学習と教育言語学』(in press)

山城綾子 (2026) 「日本人 EFL 学習者対象の大学英語教育における多読リーディング動機づけ要因 —TOEIC Bridge Tests スコア別因子構造—」『東アジア日本語教育・日本文化研究国際学会誌』(in press)

島田めぐみ・山城綾子・佐藤孝一・吉田敬 (2026) 「スピーキングテストに関するスコアピニングレビュー —日英両言語テストの研究動向—」『東アジア日本語教育・日本文化研究国際学会誌』(in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

Ayako Yamashiro. Semantic Analysis of Well-Being in Contemporary Young Adult Literature for Pedagogical Insight. 日本英語教育学会, 2026年3月, 東京

山城綾子 「日本人 EFL 学習者対象の大学英語教育における多読リーディング動機づけ要因—TOEIC Bridge Tests スコア別因子構造—」東アジア日本語教育・日本文化研究国際学会, 2025年8月, 沖縄

島田めぐみ・山城綾子・佐藤孝一・吉田敬 「スピーキングテストに関するスコアピニングレビュー —日英両言語テストの研究動向—」東アジア日本語教育・日本文化研究国際学会, 2025年8月, 沖縄

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部: 英語 I, 英語 II, 英語 III, 看護大学ゼミナール I

3) 学内委員会活動等

学術情報委員会、国際交流室運営委員会、入学試験委員会、紀要編集委員会、学生委員会、1年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

2025年度研究助成金人文・社会科学部門

山城綾子「現代英米ヤングアダルト文学作品の言語コーパス分析」

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

英語コーパス学会 会員

英語圏児童文学学会 会員

東アジア日本語教育・日本文化研究学会 会員

日本英語教育学会 会員

欧米言語文化学会 会員

(2) 非常勤講師

沖縄県立芸術大学：非常勤講師

(3) 委員会

なし

氏名 山口賢一

1) 研究活動

(1) 研究論文

(2) その他論文等（報告書含む）

・シンセサイザーの教育実践への活用，沖縄県立看護大学教育実践紀要，12(1).

(3) 著書

(4) 学会発表

(5) その他研究活

2) 学内教育活動

(1) 学部：看護大学ゼミナールⅠ、英語Ⅲ・Ⅳ、社会学、家族社会学演習

(2) 大学院

博士前期課程：アカデミック・イングリッシュⅠ

博士後期課程：アカデミック・イングリッシュⅡ

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：研究への導入

3) 学内委員会活動等

入学試験委員会、研究・研修委員会、研究倫理審査委員会、国際交流室運営委員会、学生委員会、4年次部会

4) 学長奨励教育

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

7) 研究員受入

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・環境社会学会：研究活動委員
- ・日本社会学会の会員

(2) 非常勤講師

- ・中部地区医師会立ぐしかわ看護専門学校：非常勤講師（社会学）

(3) 委員会

- ・沖縄県衛生環境研究所・倫理審査委員会：外部委員

氏名 栗島一博

1) 研究活動

(1) 研究論文

・Lee, S., Koga, T., Yang Y., Kurishima, K., Wagatsuma, H. (2025). A Proposal of the Data Analyzer Using KWM Activity Logs to Measure Attitudes, Motivations and Dispositions of Learners for Personalized Encouragements and Inspirational Instructions by the Instructor in Individual Classrooms ICIC Express Letters Part B Applications, 16(11), 1171-1178.

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部： 情報学、疫学と保健医療情報、保健医療情報演習、看護大学ゼミナールⅠ、看護大学ゼミナールⅡ

(2) 大学院

博士前期課程：保健看護情報

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：保健情報学演習

3) 学内委員会活動等

情報セキュリティ委員会、大学広報委員会、入学試験委員会、学生委員会、2年次部会、学術情報委員会、IR・データサイエンス教育推進委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・栗島一博（代表研究者）基盤研究 C（2024～2026）島嶼看護経験の語りを用いたノンフォーマル教育によるキャリア形成支援法の開発
- ・玉井なおみ（研究代表者）基盤研究 B（2024～2029）乳がんサバイバーの運動促進に特化したオーダーメイド型アプリの開発と運動支援の検証
- ・金城芳秀（研究代表者）基盤研究 C（2025～2028）Civility Exemplar Club online による看護教育資源の開発

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・情報処理学会の会員
- ・バイオメディカルファジィシステム学会の会員

(2) 非常勤講師

- ・九州工業大学大学院：非常勤講師
- ・浦添看護学校：非常勤講師

(3) 委員会

- ・大学コンソーシアム沖縄：SDGs 関連共同科目開設を目指す実行委員会

氏名 栗原幸子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・大城真理子, 栗原幸子, 知念真樹. (2026). 災害時における看護知の国際共有:台湾・ハワイの研究者との連携に向けた交流の促進. 沖縄県立看護大学紀要. 27. (In press)
- ・平良由香利, 永野佳世, 栗原幸子, 砂川ゆかり, 赤嶺伊都子. (2026). 「次世代育成力」の強化を目指すファカルティ・ディベロプメント (FD) 改革研修プログラムから見えた本学の強みとFD改革への示唆. 沖縄県立看護大学紀要. 27. (In press)
- ・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. (2026). 島嶼保健看護論文の文献レビュー-論文の「目的」に焦点を当てて-. 沖縄県立看護大学紀要. 27. (In press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. 島嶼保健看護の論文の文献レビュー-論文の「目的」に焦点を当てて-. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会 2026年2月 沖縄県
- ・山川和歌子, 栗原幸子, 宮里智子, 有銘恭子. 臨地で実習を行わない場合における早期体験実習での学生の学び-映像視聴による実習代替-. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会 2026年2月 沖縄県
- ・Mariko Oshiro, Sachiko Kurihara, Maki Chinen. Identifying Shared Foundations of Island Nursing in Disaster Contexts: Comparative Insights from Okinawa, Taiwan, and Hawaii 'i. 29th East Asian Forum Of Nursing Scholars (EAFONS) conference 2026 2026年 Singapore

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部 : 看護学原論、生活援助・療養援助技術Ⅰ～Ⅲ、ヘルスセスメント、看護過程展開演習、生活援助・療養援助実習 (10月～11月)、看護統合実習 (3人) 看護卒業研究 (3人)

(2) 大学院

博士前期課程 : 継続保健看護教育Ⅰ、実践ヘルスアセスメント、教育方法論
博士後期課程 : なし

研究指導教員：博士前期課程（2人）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：博士前期課程修了者（2人）

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

ハラスメント防止・対策委員会、3年次部会、研究科教務委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・斉藤しのぶ（研究代表者）基盤研究 B（2023～2026）看護のリアリティバーチャル融合型シミュレーションプラットフォームの構築
- ・宮里智子（研究代表者）基盤研究 C（2024～2027）Z世代の看護学生の学生から看護専門職への移行の経験と移行支援プログラムの検討
- ・金城芳秀（研究代表者）基盤研究 C（2025～2028）Civility Exemplar Club online による看護教育資源の開発

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護学教育学会：教育活動委員会委員
- ・日本看護科学学会の会員
- ・日本看護シミュレーションラーニング学会の会員
- ・ナイチンゲール研究学会の会員
- ・千葉看護学会の会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 牧内忍

1) 研究活動

(1) 研究論文

Shinobu MAKIUCHI. Perceived susceptibility to lifestyle-related diseases among male taxi drivers in Okinawa, Japan. JJHHE 92 巻 2 号 2026 年 3 月 (掲載予定)

(2) その他論文等 (報告書含む) (なし)

(3) 著書 (なし)

(4) 学会発表 (なし)

(5) その他研究活動 (なし)

2) 学内教育活動

(1) 学部：身体活動論 AB、身体活動論演習 AB、早期体験実習 (6 月)、保健医療情報演習、ストレスマネジメントと健康教育、地域保健看護 I～III、地域保健看護演習、保健看護包括実習 (4 月～7 月)、地域保健看護実習 I, II (6 月～7 月)、看護統合実習・看護卒業研究 (4 人)

(2) 大学院

博士前期課程：疫学と保健統計 I、ヘルスプロモーション・健康教育 I

研究指導教員：博士前期課程 (0)

研究指導補助教員：博士前期課程 (1)

博士後期課程：(なし)

別科助産専攻：(なし)

3) 学内委員会活動等

教務委員会、カリキュラム評価 WG、地域連携協働センター運営委員会、3 年次部会

4) 学長奨励教育 (なし)

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金 (なし)

6) 外部資金獲得

1) 共同研究者 基盤研究B (2022～2026) 「エッセンシャルワーカーとしての看護師の継続する危機への適応力教育パッケージ開発」(研究代表者：松浦賢長)

- 7) 研究員受入 (なし)

- 8) 学外での社会活動
 - (1) 学会等における活動 (なし)
 - (2) 非常勤講師 (なし)
 - (3) 委員会 沖縄市介護認定審査会委員

氏名 知念真樹

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・ 知念真樹, 牧内忍, 岡崎実子, 池本温美. (2025). 島嶼看護の形成と人材育成の25年—学部・大学院・継続教育を通じた本学の取り組みの軌跡、沖縄県立看護大学紀要

(2) その他論文等（報告書含む）

- ・ 知念真樹, 牧内忍, 岡崎実子, 池本温美, 神里みどり, 上原和代. (2025). シミュレーションゲームを私たちのカリキュラムにどう活用するか. シンセサイザー2025

(3) 著書

(4) 学会発表

- ・ Maki Chinen, Mayumi Taba, Yuko Toyama, Shinobu Makiuchi, Jituko Okazaki. (2025). Development of continuing education programs for novice public health nurses who work on small islands. 18th APRU 2025年, Kuala Lumpur
- ・ Mai Fujii, Maki Chinen. (2025). Awareness and Utilization of Health and Long-Term Care Services among Elderly Immigrants in Japan. 18th APRU 2025年, Kuala Lumpur
- ・ 知念真樹, 當山裕子. (2026). 沖縄県における新型コロナウイルス感染症患者急増時の保健所の受援体制について. 沖縄県公衆衛生学会. 那覇市

(5) その他研究活動

- ・ 東京大学地域看護学・公衆衛生看護学教員(吉岡京子)との共同研究: 乳児の股関節脱臼の見落とししゼロを目指す異常判別AIとコミュニティスクリーニングシステムの開発: 地域看護職向け超音波検査教育プログラムの開発と実装

2) 学内教育活動

- (1) 学部: 看護専門職論Ⅰ、保健医療情報演習、保健医療福祉制度、ストレスマネジメントと健康教育、島嶼国際保健看護、地域保健看護Ⅱ～Ⅲ、地域保健看護演習、島嶼・国際保健看護実習、保健看護包括実習(3日)、地域保健看護実習Ⅰ・Ⅱ(6月～7月)、看護統合実習(4人)、看護卒業研究(4人)

(2) 大学院

博士前期課程: 精神・地域保健看護特論Ⅰ、地域保健看護演習

博士後期課程: (なし)

研究指導教員: 博士前期課程(1人)、博士後期課程(なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

- (3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

沖縄島嶼保健看護協働センター、研究科委員会、
寄附講座：島嶼看護研究推進寄附講座、
沖縄県委託事業：小離島で働く新任保健師研修会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・ 知念真樹（研究代表者）基盤研究C（2025～2027）小離島に就職した新卒保健師のキャリア形成プロセスとその支援モデルの開発

7) 研究員受入：2名

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・ 日本国際看護学会：代議員（庶務委員）
- ・ 日本看護学会学術集会抄録選考委員
- ・ 日本公衆衛生看護学会会員
- ・ 日本公衆衛生学会会員
- ・ 日本地域保健看護学会会員
- ・ 日本看護科学学会会員
- ・ 日本健康学会会員
- ・ 日本国際保健医療学会会員
- ・ Global Network of Public Health Nursing 会員

(2) 非常勤講師

- ・ 沖縄キリスト教短期大学：非常勤講師
- ・ JICA 沖縄 「地域保健システムによる感染症対策」「公衆衛生活動による母子保健強化」「エビデンスに基づく公衆衛生計画立案」研修：非常勤講師
- ・ 沖縄県新任保健師研修会：講師

(3) 委員会

- ・ 沖縄県小児保険協会倫理審査委員
- ・ 沖縄県特定町村保健師等人材確保推進委員会委員
- ・ 沖縄県保健師研修検討会委員

氏名 眞浦有希

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・眞浦有希, 田渕紗也香, 白片匠, 三浦克之, 原田亜紀子, 伊藤美樹子. (2026). 終末期高齢がん患者の在宅療養期間と居宅介護サービスの利用: 2018~2020年度全国介護レセプトに基づく観察研究. 日本公衆衛生雑誌 <https://doi.org/10.11236/jph.25-051>

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・伊藤美樹子, 山田富秋, 木村美也子, 若生治友, 中塚朋子, 九津見雅美, 南山浩二, 大達亮, 花井十伍, 松原千恵, 井口高志, 眞浦有希, 田和なつ美, 田渕紗也香, 蘭由岐子. (2025). 血友病周辺女性の経験に関する研究報告書 (担当: 第12章「血友病」と生きる子どもにわたしが伝えていることー親子のかかわりが育てるセルフケアの力). 特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権「薬害エイズ被害者遺族等相談事業」155-160.
- ・中山亜紀子, 中井好男, 高智子, 志水宏吉, 眞浦有希. (2025). オートエスノグラフィを語ること/読むことー弱者の物語を消費する構造ー. 共生学研究 2, 100-124. https://doi.org/10.60403/kyoseigakukenkkyu.2.0_100

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・Mayuko Tsujimura, Naonori Kodate, Yuki Maura, Masako Kitamura, Working with robots: Nurses' perceptions regarding the introduction of autonomous mobile robots in a Japanese hospital and its impact on nursing practice East Asian Forum of Nursing Scholars (29th EAFONS 2026) 2026年 Singapore
- ・眞浦有希, 「血友病」と生きる子どもにわたしが伝えていることー親子のかかわりが育てるセルフケアの力 2025年度保健医療社会学会第2回関西定例研究会 2026年2月 京都府

(5) その他研究活動

- ・滋賀医科大学 地域看護学講座 公衆衛生看護学領域 客員講師 (血友病周辺女性の経験に関する研究、ビッグデータを用いた終末期高齢者の看取り介護と医療的ニーズの実態解明)

2) 学内教育活動

(1) 学部:

精神保健看護Ⅰ・Ⅱ、精神保健看護演習(9~2月)、精神保健看護実習(10~2月)、看護統合実習(3人)、看護卒業研究(3人)、保健看護包括実習(10日)、看護大学ゼミナールⅡ

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

大学広報委員会、国際交流室運営委員会、学生委員会（4年次部会）、IR・データサイエンス教育推進委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・ 眞浦有希（研究代表者）医療ビッグデータ（NDB）を用いた精神科訪問看護の利用実態と適正利用指標の構築 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2026～2029
- ・ 眞浦有希（研究代表者）患者の多声的ナラティブを通して転換する精神科看護師の実践 日本学術振興会 科学研究費助成事業 若手研究 2019～2025

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・ 日本看護科学学会会員
- ・ 日本公衆衛生学会会員
- ・ 日本臨床疫学会会員
- ・ 日本精神神経学会会員
- ・ 日本精神保健看護学会会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・ 特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権，患者・家族調査委員会

氏名 知念久美子

1) 研究活動

(1) 研究論文

・知念久美子、西平朋子. (2026). 島嶼看護の文化と歴史. 沖縄県立看護大学紀要. 28. (掲載予定)

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

・佐次田早苗, 知念久美子, 賀数いづみ. 不妊治療当事者から看護職への相談内容、対応および看護職が感じている課題, 第23回日本不妊看護学会学術集会 2025年10月 沖縄県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部 : ヘルシアセスメント (6月)、保健看護包括実習 (5月~7月)

母性保健看護Ⅰ、母性保健看護Ⅱ、母性保健看護演習 (11月~2月)

母性保健看護実習 (11月~2月)、看護統合実習 (4人)、看護卒業研究 (4人)

(2) 大学院

博士前期課程 : なし

博士後期課程 : なし

研究指導教員 : 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数 : (なし)

(3) 別科助産専攻 : なし

3) 学内委員会活動等

大学広報委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター、国際交流室運営委員会、4年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入:1人

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本母性衛生学会 会員
- ・日本助産学会 会員
- ・文化看護学会 会員
- ・日本ルーラルナース学会 会員
- ・日本生殖看護学会 会員
- ・日本看護科学学会 会員
- ・日本乳幼児精神保健学会 会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・沖縄県立看護大学同窓会 事務局補佐
- ・多良間島を離れた高校生を対象にした大学生のピアサポーター活動「ふしゃぬふ うぐな〜り café」の教員代表

氏名 鈴木ミナ子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・鈴木ミナ子, 永島すえみ, 上原和代. (2025). 発達障害児の母親が障害に関する知識をペアレントトレーニングスキルに活用するプロセス. 沖縄の小児保健, 52, 30-38.
- ・上原和代, 神里亜美, 鈴木ミナ子, 中村優花. (2025). 新型コロナウイルス感染症まん延から3年間の保育方法の変化と工夫—乳幼児の成長・発達への影響—. 沖縄の小児保健. 52, 16-24.

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・鈴木ミナ子, 上原和代. 沖縄県における思春期・青年期版ペアレントトレーニング開発に向けた質的研究. 第44回日本社会精神医学会 2026年3月5-6日 宇都宮

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部：生活援助・療養援助技術Ⅰ、ヘルスアセスメント、看護課程展開演習、保健看護包括実習（3日）、小児保健看護Ⅰ・Ⅱ、小児保健看護演習（11月～2月）、小児保健看護実習（11月～2月）、看護統合実習（4人）、看護卒業研究（4人）

(2) 大学院

博士前期課程：母性・小児保健看護特論Ⅰ、実践小児保健看護特論Ⅰ、
実践小児保健看護特論Ⅱ、実践小児保健看護演習Ⅰ

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：博士後期課程修了者（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

- ・教務委員会
- ・実習専門部会：6月より部会長

・地域協働連携センター：以下の公開講座、連続講座を行う

① 令和7年6月28日

公開講座：「こどもまんなかで考える子育て～ペアレントトレーニングが導く幸せな家庭～」

② 令和7年9月27日～12月20日/全6回シリーズ

連続講座：「ペアレントトレーニング」

・その他

① ボランティアサークル kukuru サークル顧問

② 日本保育保健協議会 九州ブロック研修会 in 沖縄 研修会司会

4) 学長奨励教育

演題：小児保健看護演習プログラムが実習への期待、不安および困難感に与える影響

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

・鈴木ミナ子（研究代表者）若手研究（2023～2029）A県に特化した思春期・青年期版ペアレントトレーニング開発について

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

琉球大学医学部保健学科：小児看護実践学 非常勤講師

(3) 委員会

なし

氏名 大城真理子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・ 大城真理子, 神里みどり, 源河朝治, 謝花小百合. (2025). 離島在住乳がん患者の専門的診療機関への継続受診における困難感: 質的記述的研究, 日本看護科学学会誌 45, 327-337.
- ・ 大城真理子, 与儀淑恵. 沖縄県の2つのモデル島における島民主体の乳がん相談支援体制構築への取り組み, 沖縄県立看護大学紀要第27号. (in press)
- ・ 大城真理子, 栗原幸子, 知念真樹. 災害時における看護知の国際共有: 台湾・ハワイの研究者との連携に向けた交流の促進, 沖縄県立看護大学紀要第27号. (in press)
- ・ 大城真理子, 平良由香利, 源河朝治, 宮城裕子, 宇地原大海, 赤嶺伊都子, 謝花小百合. 島嶼保健看護学の研究方法論とその特徴に関する文献レビュー, 沖縄県立看護大学紀要第27号. (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・ 大城真理子, 栗原幸子, 知念真樹. 令和7年度沖縄・ハワイ等アジア太平洋島嶼地域連携推進事業委託業務 (その2) 成果報告書

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・ Mariko Oshiro, Sachiko Kurihara, Maki Chinen. Identifying Shared Foundations of Island Nursing in Disaster Contexts: Comparative Insights from Okinawa, Taiwan, and Hawai'i, East Asian Forum of Nursing Scholars Conference 2026 2026年 Singapore
- ・ 大城真理子, 源河朝治, 神里みどり. 離島在住乳がん患者のうつ状態に至った要因と看護支援の検討 — エコロジカルモデルに基づく事例分析 —, 第38回日本サイコオンコロジー学会総会 2025年10月 沖縄県
- ・ 木戸芳史, 田上博喜, 天野薫, 大城真理子, 加澤佳奈, 菅野恵美, 友滝愛, 麦田裕子, 米澤かおり, 仲上豪二郎. JANS 若手研究者推進委員会主催 どうする? どうなる? 少子化時代に活躍する若手研究者のキャリアデザイン, 第45回日本看護科学学会学術集会交流集会 2025年12月 新潟県

(5) その他研究活動

- ・ 純真学園大学看護学部 (村井孝子准教授)、九州大学大学院医学研究院保健学部門 (松永由里子講師)、琉球大学医学部保健学科 (豊里竹彦教授)、宮崎大学医学部看護学科 (山口史剛助教)、鹿児島大学医学部保健学科 (李慧瑛助教) との共同研究: 若手看護研究者のキャリア充実感に関連する要因

2) 学内教育活動

(1) 学部：ヘルスアセスメント、クリティカルケア看護、緩和ケア論、クリティカルケア看護演習(9月～11月)、クリティカルケア看護実習(9月～11月)、成人保健看護演習(1月～2月)、成人保健看護実習(1月～2月)、包括実習(4日)、看護統合実習(4人)、看護卒業研究(4人)

(2) 大学院

博士前期課程：実践がん看護課題研究、
博士後期課程：なし
研究指導教員：博士前期課程(3人)、博士後期課程(なし)
博士前期・後期課程修了者数：(なし)

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

研究倫理審査委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター、3年次部会

4) 学長奨励教育

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

- ・大城真理子(研究代表者)若手研究(2023～2025)実装科学に基づいた乳がんの受診遅延ハイリスク者を特定するスクリーニング指標の作成
- ・神里みどり(研究代表者)基盤研究C(2022～2024)太平洋島嶼国との融合を目指すグローバル教育を基盤とする島嶼看護の継続教育の構築
- ・大城真理子、栗原幸子、知念真樹. 令和7年度沖縄・ハワイ等アジア太平洋島嶼地域連携推進事業委託業務(その2)

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護科学学会の会員
- ・日本がん看護学会の会員
- ・日本ルーラルナーシング学会の会員
- ・日本健康学会の会員
- ・日本看護学教育学会の会員
- ・日本サイコオンコロジー学会の会員

(2) 非常勤講師

- ・名桜大学：非常勤講師
- ・浦添看護学校：非常勤講師

(3) 委員会

- ・医療法人那覇西：治験審査委員
- ・医療法人那覇西：倫理審査委員
- ・沖縄県看護協会：講義（看護研究（入門編）看護現場から見出す研究課題）（1日）
- ・沖縄県看護協会：演習で学ぶ看護研究Ⅰ（4日）
- ・国立療養所宮古南静園：研究講師（3日）
- ・乳がん市民公開講座 in 名護 開催
- ・ボランティア活動：久米島マラソンでの救護班

氏名 平良由香利

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・平良由香利, 永野佳世, 栗原幸子, 砂川ゆかり, 赤嶺伊都子. (2026). 「次世代育成力」の強化を目指すファカルティ・ディベロプメント(FD)改革研修プログラムから見た本学の強みとFD改革への示唆. 沖縄県立看護大学紀要, 27, (in press).
- ・大城真理子, 平良由香利, 源河朝治, 宮城裕子, 宇地原大海, 赤嶺伊都子, 謝花小百合. (2026). 島嶼保健看護学の研究方法論とその特徴に関する文献レビュー. 沖縄県立看護大学紀要, 27, (in press).
- ・平良由香利, 神里みどり. (2026). 外来通院中の冠動脈疾患患者の不眠と睡眠衛生との関連. 日本看護科学学会, 46 (in press).

(2) その他論文等(報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・平良由香利, 神里みどり 冠動脈疾患患者が睡眠衛生を導入し不眠の改善に取り組むプロセス TEAと質的探求学会 第4回大会 2025年5月

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部: ヘルスアセスメント、成人保健看護Ⅰ、成人保健看護Ⅱ、保健看護包括実習(4日)、クリティカルケア看護演習(9月～11月)、クリティカルケア看護実習(9月～11月)、成人保健看護演習(11月～2月)、成人保健看護実習(11月～1月)、看護統合実習(4人)、看護卒業研究(4人)

(2) 大学院

博士前期課程: 実践ヘルスアセスメント、実践がん看護課題研究

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程(1人)、博士後期課程(なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

- (3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

大学広報委員会、衛生委員会、教務委員会、4年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・平良由香利（研究代表者）基盤研究C（2024～2026）外来通院中の冠動脈疾患患者の不眠に対する睡眠衛生教育アルゴリズムの開発
- ・神里みどり（研究代表者）基盤研究C（2022～2024）太平洋島嶼国との融合を目指すグローバル教育を基盤とする島嶼看護の継続教育の構築

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護科学学会：JANS 若手の会 九州・沖縄エリアコーディネーター
- ・TEA と質的探求学会：第4回大会 実行委員
- ・日本クリティカルケア看護学会の会員
- ・日本ルーラルナースング学会：第7期後期 編集委員会委員
- ・日本慢性看護学会の会員
- ・日本看護学教育学会の会員

(2) 非常勤講師

- ・国立療養所 沖縄愛楽園：園内教育 看護・介護研究の講師（年間）

(3) 委員会

- ・ボランティア活動：第52回 沖縄県中学校総合体育大会における救護（2日）
第54回 全国中学校ハンドボール大会における救護（準備期間および大会開催3日）
第38回 日本サイコオンコロジー学会総会における運営スタッフ（1日）

氏名 山口初代

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・野口美和子, 大湾明美, 山口初代, 田場由紀, 砂川ゆかり. (2025). 高齢女性の体験に学ぶ沖縄県島嶼地区における子育て文化の中核的要素. 文化看護学会誌, 17(1), 13-22.
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳. (2026). 島嶼の地理的特性をいかした保健看護活動. 沖縄県立看護大学紀要, 28. (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・田場由紀, 砂川ゆかり, 野口美和子, 大湾明美, 光来出由利子, 山口初代. (2025). 小離島の「互助」を活かした高齢者ケアの創出を推進する看護実践モデルの提案. 科学研究費助成事業 研究成果報告書.

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈 老年保健看護実習において学生が捉える要介護高齢者のストレンクス 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・田場由紀, 山口初代, 兼島利奈 A島で育成した介護職員初任者研修修了者の活動支援. 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代 急性期病院におけるストレンクスを活かした看護実習の特徴 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳 沖縄県島嶼における保健看護活動に現れる島嶼性—沖縄県立看護大学の研究活動から— 日本ルーラルナースング学会第20回学術集会 2025年9月 栃木県
- ・佐久川政吉, 山口初代, 津波勝代 沖縄県小島嶼の住民で創る地域共生社会の試み (第2報) 2年目の住民会議における課題解決 日本ルーラルナースング学会第20回学術集会 2025年9月 栃木県
- ・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代, 大城風佳 看護学生が高齢者像を形成する体験の語り—A大学看護学生へのグループ・インタビューより— 文化看護学会第18回学術集会 2026年3月 鳥取県
- ・砂川ゆかり, 山口初代, 大湾明美 配偶者の看取り体験をした遺族高齢者を「互助」に活かす地域ケアの可能性 文化看護学会第18回学術集会 2026年3月 鳥取県

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：老年保健看護Ⅱ、老年保健看護演習（9～11月、1月）、保健看護包括実習（5日）、老年保健看護実習（10～11月、1月）、看護大学ゼミナールⅡ、看護統合実習（3人）、看護卒業研究（3人）

(2) 大学院

博士前期課程：実践老年保健看護特論Ⅱ、実践老年保健看護演習Ⅰ、実践老年保健看護演習Ⅱ、実践老年保健看護実習Ⅰ、質的研究方法論

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：

なし

3) 学内委員会活動等

地域連携協働センター運営委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター、教務委員会、1年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・ 田場由紀（研究代表者）基盤研究C（2022～2025）へき地医療拠点病院に入院する離島在住高齢者の退院支援
- ・ 比嘉憲枝（研究代表者）基盤研究C（2022～2025）親子分離が青年期の発達課題である自己概念の形成に及ぼす影響
- ・ 大湾明美（研究代表者）基盤研究C（2022～2025）自宅で配偶者の看取り体験をした遺族高齢者を「互助」に活かす地域ケアの創造
- ・ 山口初代（研究代表者）基盤研究C（2023～2026）継続看護による要介護高齢者が就労する支援の普及一介護予防から就労の場への協働一
- ・ 砂川ゆかり（研究代表者）基盤研究C（2022～2026）要介護高齢者の社会貢献への支援を推進する看護実践ガイドの作成

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本老年看護学会：会員
- ・日本ルーラルナース学会：会員、第7期評議委員、第7期後期広報委員
- ・日本ルーラルナース学会第20回学術集会：査読委員
- ・文化看護学会：会員、査読委員
- ・日本健康学会：会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・沖縄高齢者ケア研究会：役員（会計）
- ・看護小規模多機能型居宅介護末吉運営推進会議：委員
- ・末吉老人福祉センター運営推進会議：委員
- ・グループホーム末吉運営推進会議：委員（2025年5月まで）
- ・グループホームめぐみ首里運営推進会議：委員（2025年10月17日）
- ・那覇市民生委員・児童委員

氏名 砂川ゆかり

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・野口美和子, 大湾明美, 山口初代, 田場由紀, 砂川ゆかり. (2025). 高齢女性の体験に学ぶ沖縄県島嶼地区における子育て文化の中核的要素. 文化看護学会誌, 17(1), 13-22.
- ・砂川ゆかり, 大湾明美, 美底恭子. (2026). 波照間島における「島で住み遂げる」を支える看護実践の考え方. 沖縄県立看護大学紀要, 27, 1-9.
- ・平良由香利, 永野佳世, 栗原幸子, 砂川ゆかり, 赤嶺伊都子. (2026). 「次世代育成力」の強化を目指すファカルティ・ディベロプメント (FD) 改革研修プログラムから見えた本学の強みとFD改革への示唆. 沖縄県立看護大学紀要, 27, 75-81.
- ・砂川ゆかり, 永野佳世. (2026). 島嶼における看護実践の特徴. 沖縄県立看護大学紀要, 28, (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・田場由紀, 砂川ゆかり, 野口美和子, 大湾明美, 光来出由利子, 山口初代. (2025). 小離島の「互助」を活かした高齢者ケアの創出を推進する看護実践モデルの提案. 科学研究費助成事業 研究成果報告書.
- ・砂川ゆかり. (2026). 学生の相互性への理解を深める教育方法. シンセサイザー.

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・砂川ゆかり, 山口初代, 大湾明美. 配偶者の看取り体験をした遺族高齢者を「互助」に活かす地域ケアの可能性, 第18回文化看護学会学術集会 2026年3月 鳥取県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部：看護専門職論Ⅰ、老年保健看護Ⅱ、在宅保健看護演習（6月～7月）、在宅保健看護実習（6月～7月）、看護統合実習（2人）、看護卒業研究（2人）、看護大学ゼミナールⅡ

(2) 大学院

博士前期課程：実践老年保健看護特論Ⅱ、実践老年保健看護演習Ⅰ、実践老年保健看護演習Ⅱ、実践老年保健看護実習Ⅰ

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

入学試験委員会、沖縄島嶼保健看護協働センター、学生委員会、3年次部会
紀要編集委員会（12月～）

4) 学長奨励教育

・砂川ゆかり、永野佳世 在宅保健看護実習における学生の看護実践とその意味づけ—実習記録の分析から

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

- ・砂川ゆかり（研究代表者）基盤研究 C（2023～2026）要介護高齢者の社会貢献への支援を推進する看護実践ガイドの作成
- ・田場由紀（研究代表者）基盤研究 C（2022～2025）へき地医療拠点病院に入院する離島在住高齢者の退院支援
- ・大湾明美（研究代表者）基盤研究 C（2022～2025）自宅で配偶者の看取り体験をした遺族高齢者を「互助」に活かす地域ケアの創造
- ・山口初代（研究代表者）基盤研究 C（2023～2026）継続看護による要介護高齢者が就労する支援の普及—介護予防から就労の場への協働—

7) 研究員受入:なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本老年看護学会:会員
- ・日本ルーラルナーシング:会員
- ・文化看護学会:会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・沖縄高齢者ケア研究会:役員（広報）、事務局
- ・老年保健看護研究会:事務局
- ・沖縄県立看護大学同窓会:役員（会計）
- ・地域密着型通所介護事業所 こくば愛日和デイサービス:運営推進会議委員
- ・地域密着型通所介護事業所 かふえてりあ愛日和デイサービス:運営推進会議委員
- ・沖縄県看護協会:沖縄県看護研究学会学術集会 査読委員

氏名 長濱直樹

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：ヘルスアセスメント、地域保健看護Ⅱ、保健医療福祉制度

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

危機管理委員会、地域連携協働センター運営委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- 7) 研究員受入：なし

- 8) 学外での社会活動
 - (1) 学会等における活動
なし

 - (2) 非常勤講師
なし

 - (3) 委員会
なし

氏名 岡崎実子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・岡崎実子 孤立小型島嶼における公衆衛生看護の実践方略ーミネソタモデルの応用ー2025年度博士(看護学)学位論文
- ・知念真樹、牧内忍、岡崎実子、池本温美 島嶼看護学の形成と人材育成の25年 一学部・大学院・継続教育を通じた本学の取り組みの軌跡、沖縄県立看護大学紀要

(2) その他論文等(報告書含む)

- ・知念真樹、牧内忍、岡崎実子、池本温美、神里みどり、上原和代.(2025). シミュレーションゲームを私たちのカリキュラムにどう活用するか. シンセサイザー2025

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・岡崎実子 孤立小型島嶼における公衆衛生看護の実践方略ーミネソタモデルの応用ー 第14回日本公衆衛生看護学会学術集会 2025年12月 石川県

(5) その他研究活動

2) 学内教育活動

- (1) 学部：保健医療情報演習、島嶼・国際保健看護実習(3日)、保健看護包括実習(3日)、看護課程展開演習、ストレスマネジメントと健康教育、地域保健看護Ⅱ、地域保健看護Ⅲ、保健医療福祉制度、地域保健看護演習、地域保健看護実習Ⅰ・Ⅱ(6月～7月)、看護統合実習(2人)、看護卒業研究(2人)

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程(なし)、博士後期課程(なし)

博士前期・後期課程修了者数：(なし)

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

学術情報委員会、2年次部会

沖縄県委託事業：小離島で働く新任保健師研修会

- 4) 学長奨励教育：なし
- 5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金：なし
- 6) 外部資金獲得
 - ・知念真樹（研究代表者）基盤研究 C（2025～2027）小離島に就職した新卒保健師のキャリア形成プロセスとその支援モデルの開発
- 7) 研究員受入：なし
- 8) 学外での社会活動
 - (1) 学会等における活動
 - 日本公衆衛生看護学会の会員
 - 日本地域看護学会の会員
 - 日本看護科学学会の会員
 - (2) 非常勤講師
 - なし
 - (3) 委員会
 - 那覇市 IHEART 登録

氏名 永野佳世

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・平良由香利, 永野佳世, 栗原幸子, 砂川ゆかり, 赤嶺伊都子. (2026). 「次世代育成力」の強化を目指すファカルティ・ディベロプメント (FD) 改革研修プログラムから見えた本学の強みとFD改革への示唆. 沖縄県立看護大学紀要, in press.
- ・砂川ゆかり, 永野佳世. (2026). 島嶼における看護実践の特徴沖縄県立看護大学紀要, in press.

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・永野佳世 (2026). シンセサイザーの教育実践への活用. 沖縄県立看護大学教育実践紀要, 12 (1), (in press)

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部：ヘルスアセスメント：筋骨格 (5月)、在宅保健看護演習 (6-7月)、在宅保健看護実習 (6-7月)、島嶼・国際保健看護実習 (11月)、看護統合実習 (1人)、看護卒業研究 (1人)

(2) 大学院

博士前期課程：実践臨床薬理学：1コマ

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数：(なし)

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

実習専門部会、1年次部会

4) 学長奨励教育

- ・砂川ゆかり、永野佳世、在宅保健看護実習における「生活」を捉える看護学生のまなざし—実習記録の分析から—

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・永野佳世（研究代表者）若手研究（2025～2027）終末期重症心不全患者の長期在宅補助人工心臓治療に伴う在宅看護ケアの開発
- ・平良 由香利（研究代表者）基盤研究C（2024～2027）外来通院中の冠動脈疾患患者の不眠に対する睡眠衛生教育アルゴリズムの開発

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護科学学会の会員
- ・日本在宅ケア学会の会員
- ・日本移植学会の会員
- ・日本人工臓器学会の会員
- ・日本移植・再生医療看護学会の会員
- ・日本移植・再生医療看護学会：代議員、教育委員（第7期）
- ・日本看護研究学会の会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・沖縄県移植推進協議会：広報委員（2010～）

氏名 大城早苗

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（ ）、博士後期課程（ ）

博士前期・後期課程修了者数：（ ）

(3) 別科助産専攻：基礎助産学、基礎助産学演習（4月～6月）、助産診断・技術学、助産診断・技術学演習Ⅰ（責任者のみ）、助産診断・技術学演習Ⅱ（4月～7月）、健康教育論演習（5月～7月）、助産診断・技術学、地域母子保健、地域母子保健演習（5月～6月）、助産実習（8月～12月）、ウイメンズ・ヘルス実習（1月）、助産研究（5人）

3) 学内委員会活動等

別科助産専攻運営委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 嘉陽田友香

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：なし

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（ ）、博士後期課程（ ）

博士前期・後期課程修了者数：（ ）

(3) 別科助産専攻：

基礎助産学、基礎助産学演習、助産診断技術学、地域母子保健演習、助産診断技術学演習Ⅱ、
ウイメンズヘルス、健康教育論演習、助産研究(学生5人指導)、助産実習(8月～12月)、離
島実習、ウイメンズヘルス実習

3) 学内委員会活動等

別科助産専攻運営委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 當間紀子

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

・リトルベビーハンドブック

の活用～母親や家族が安心できる育児を目指して～ 嶋田光希、真喜屋智子、木里頼子、當間紀子、稲福孝子 令和7年度 沖縄県小児保健協会学術集会

・NICUにおける災害対策の取り組み 福島尚代、仲座千亜紀、大濱美香、上江冽志織、川平利江子、當間紀子、新嘉喜映佳 令和7年度 沖縄県小児保健協会学術集会

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：

(2) 大学院

博士前期課程：

博士後期課程：

研究指導教員：博士前期課程（ ）、博士後期課程（ ）

博士前期・後期課程修了者数：（ ）

(3) 別科助産専攻：

基礎助産学（4月）、助産診断・技術学（4月～5月）、助産診断・技術学演習Ⅱ（5月～6月）
ウイメンズメンズ・ヘルス 思春期女性の健康問題への援助（6月）、地域母子保健演習（6月）
健康教育論（5月～7月）、助産実習（8月～12月）、離島実習（4日間）、ウイメンズメンズ・ヘルス（5日間）

3) 学内委員会活動等

別科助産専攻運営委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

沖縄県看護協会 特定分野実収指導者講習会

沖縄県助産師会 助産ケアに関するリスクマネジメント

(3) 委員会

沖縄県看護協会助産師職能委員長、

沖縄県周産期法頭医療協議会（周産期医療部会）委員

沖縄県助産師会医療安全対策委員

氏名 山川和歌子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. (2026). 島嶼保健看護論文の文献レビューー論文の「目的」に焦点を当ててー. 沖縄県立看護大学紀要, 27. (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・山川和歌子. (2026). シンセサイザーの教育実践への活用. 沖縄県立看護大学教育実践紀要, 12. (in press)

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. 島嶼保健看護の論文の文献レビューー論文の「目的」に焦点をあててー. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会 2026年2月 沖縄県.
- ・山川和歌子, 栗原幸子, 有銘恭子, 宮里智子. 臨地で実習を行わない場合における早期体験実習での学生の学びー映像視聴による実習代替ー. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会 2026年2月 沖縄県.

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部 : 看護学原論、生活援助・療養援助技術Ⅰ (11月～2月)、
生活援助・療養援助技術Ⅱ (6月～7月)、生活援助・療養援助技術Ⅲ (9月～10月)、
生活援助・療養援助実習 (10月～11月)、ヘルスアセスメント (4月～6月)、
看護統合実習 (3人)、看護卒業研究 (3人)

(2) 大学院

博士前期課程 : なし

博士後期課程 : なし

研究指導教員 : 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数 : (なし)

- (3) 別科助産専攻 : なし

3) 学内委員会活動等

実習専門部会、4年次部会

4) 学長奨励教育

・栗原幸子, 有銘恭子, 山川和歌子, 宮里智子. Z世代にある学生の看護技術修得過程の特徴

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

・宮里智子(研究代表者) 基盤研究C(2024~2027) Z世代の看護学生の学生から看護専門職への移行の経験と移行支援プログラムの検討

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護学教育学会：会員
- ・日本看護科学学会：会員

(2) 非常勤講師

- ・技術力向上支援事業(子育てサポーター養成研修) 非常勤講師(小児看護の基礎知識)
- ・令和7年度石垣市保育士等キャリアアップ研修 非常勤講師(感染対策)

(3) 委員会

なし

氏名 池本温美

1) 研究活動

(1) 研究論文

知念真樹, 牧内忍, 岡崎実子, 池本温美. (2025). 島嶼看護の形成と人材育成の25年—学部・大学院・継続教育を通じた本学の取り組みの軌跡、沖縄県立看護大学紀要

(2) その他論文等（報告書含む）

池本温美. (2025). シンセサイザーディスカッションの教育実践への活用

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活動

東京大学地域看護学・公衆衛生看護学教員（吉岡京子）との共同研究：乳児の股関節脱臼の見落としゼロを目指す異常判別AIとコミュニティスクリーニングシステムの開発：地域看護職向け超音波検査教育プログラムの開発と実装

2) 学内教育活動

(1) 学部：身体活動論、保健医療情報演習、地域保健看護Ⅰ、地域保健看護Ⅱ、ストレスマネジメントと健康教育、地域保健看護Ⅲ、保健医療福祉制度、地域保健看護演習（4月～5月）、保健看護包括実習（3日）、地域保健看護実習Ⅰ・地域保健看護実習Ⅱ（6月～7月）、看護統合実習（2人）、看護卒業研究（2人）島嶼保健看護実習（15人）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

実習専門部会、3年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

池本温美（研究代表者）若手研究（2026～2029 申請中） こどもの股関節超音波検査と保健指導の一体的介入が母親の股関節脱臼予防に与える影響

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護科学学会の会員
- ・日本産業衛生学会の会員
- ・日本公衆衛生看護学会の会員
- ・沖縄県公衆衛生学会の会員
- ・日本健康学会の会員

(2) 非常勤講師

(3) 委員会

- ・宜野座村役場における乳幼児健診の問診業務
- ・嘉手納町役場における乳児健診の問診業務
- ・北谷町役場における乳児健診の問診業務
- ・宜野座村まつり、阪神キャンプにおける救護業務

氏名 伊波良剛

1) 研究活動

(1) 研究論文

- 1) 伊波良剛. (2025). 不登校児童生徒における居場所感とその影響に関する文献検討. 沖縄県立看護大学紀要第27号
- 2) 瓜崎貴雄, 伊波良剛, 星敬子, 望月花, 渡慶次智子. (2025). 日本における統合失調症患者のセルフスティグマの関連要因についての文献検討. 日本精神保健看護学会誌, 34 (2), 30-39.

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- 1) 瓜崎貴雄, 伊波良剛, 星敬子, 望月花, 渡慶次智子, 日本における統合失調症患者のセルフスティグマの関連要因についての文献検討 日本精神保健看護学会第35回学術集会
2025年5月31日 石川県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部: 国際保健看護、精神保健看護Ⅰ・Ⅱ、看護過程展開演習、精神保健看護演習、保健看護包括実習、精神保健看護実習、看護統合実習(2人)、看護卒業研究(2人)

(2) 大学院

博士前期課程: なし

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

(3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

実習専門部会、1年次部会、国際交流運営委員会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本精神保健看護学会：会員

(2) 非常勤講師

- ・琉球大学医学部保健学科 非常勤講師

(3) 委員会

- ・ボランティア活動：子どもの居場所くちやぐあ〜ハウス 自然体験・平和学習ツアーボランティア

氏名 上原勝子

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部：精神保健看護演習（2月）、精神保健看護実習（2月）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

学生委員会、1年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・ 沖縄県看護研究学会学術集会：査読委員
- ・ 日本精神保健看護学会の会員
- ・ 日本臨床倫理学会の会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・ 沖縄県精神医療審査会：有識者委員
- ・ ボランティア活動：医療法人天仁会天久台病院でのトラウマインフォームドケア講習会の開催（隔月）およびリラクゼーションサロンの開催（1～2か月/回）

氏名 下中壽美

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

- ・ 下中壽美. (2026). 第7章 産後のメンタルヘルスとBSケア—心に寄り添う助産師のまなざし. 臨床助産ケア, 18(2), 48-52.
- ・ 下中壽美, 井上松代, 新城正紀. (2025). 助産師の周産期メンタルヘルスケア実践能力向上のための教育支援プログラムの開発. 科学研究費助成事業 研究成果報告書.

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・ Masaki Shinjo, Matsuyo Inoue, Itsuko Akamine, Hisami Shimonaka, Izumi Shiina. Detection and Psychological Support for IPV Using DS-IPV: A Case Involving a Father and Children. THE 36th ANNUAL SCIENTIFIC MEETING OF THE JAPAN EPIDEMIOLOGICAL ASSOCIATION& THE 3rd JOINT SCIENTIFIC MEETING WITH THE IEA WESTERN PACIFIC REGION (第36回日本疫学会学術総会&第3回国際疫学会西太平洋地域合同学術集会), 2026年1月、長崎県.
- ・ 井上松代、下中壽美、赤嶺伊都子、新城正紀. 子育て支援者に対する乳幼児精神保健の専門知識提供における効果の検討. 第44回日本社会精神医学学会学術集会 2026年3月、栃木県.

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部：ヘルスアセスメント、看護課程展開演習、母性保健看護Ⅰ、母性保健看護Ⅱ、保健看護包括実習（10日）、母性保健看護演習（11月～2月）、母性保健看護実習（11月～2月）、看護統合実習（2人）、看護卒業研究（2人）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

国際交流室運営委員会、4年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・新城正紀（研究代表者）基盤研究C（2023～2025）IPV被害者発見尺度によるIPV被害者スクリーニングと心理的アセスメントへの活用
- ・井上松代（研究代表者）基盤研究C（2024～2026）IPV被害母子の支援および加害者対策における看護職者の協働・連携への取り組み
- ・下中壽美（研究代表者）基盤研究C（2026～2028）周産期メンタルヘルスの省察的実践共同体を支える学習プラットフォーム開発と実装評価（2月末公表）

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本看護科学会の会員
- ・日本助産学会の会員
- ・日本母性衛生学会の会員
- ・日本周産期メンタルヘルス学会の会員
- ・日本乳幼児精神保健学会の会員
- ・日本母性看護学会の会員
- ・日本小児保健協会の会員
- ・日本思春期学会の会員
- ・日本看護協会、沖縄県看護協会の会員
- ・日本助産師会、沖縄県助産師会の会員
- ・NPO法人BSケアの会員、監事

(2) 非常勤講師

- ・JICA 沖縄 2025 年度課題別研修「公衆衛生活動による母子保健強化(A)」研修講師
- ・NPO 法人 BS ケア「BS ケアスクール」研修講師
- ・日本乳幼児精神保健学会「JAIMH 理事・会員による講演会」講師
- ・沖縄県立首里高等学校「看護の出前講座」講師

(3) 委員会

- ・ボランティア活動：琉球FC「未就学児親子招待企画」子育て相談ボランティア参加

氏名 佐次田早苗

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・佐次田早苗, 知念久美子, 賀数いづみ. 不妊治療当事者から看護職への相談内容、対応および看護職が感じている課題, 第23回日本不妊看護学会学術集会 2025年10月 沖縄県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部：母性保健看護Ⅰ、保健看護包括実習（8日）、母性保健看護演習（11月～2月）、母性保健看護実習（11月～2月）、看護統合実習（2人）、看護卒業研究（2人）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

教務委員会（補佐）、実習専門部会、2年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本不妊カウンセリング学会の会員
- ・日本生殖看護学会の会員
- ・日本周産期メンタルヘルス学会の会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・沖縄県助産師会：保健指導部会委員

氏名 屋宜佳成

1) 研究活動

(1) 研究論文

なし

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

(5) その他研究活動

- ・シンセサイザー小児保健看護（読み手）

2) 学内教育活動

(1) 学部：小児保健看護Ⅱ（0.5回×3）、小児保健看護演習（1クール6名）、小児保健看護実習（1クール6名）、保健看護包括実習（4クール×5-6名）、ヘルスアセスメント（小児のヘルスアセスメント、1回）、生活援助療養援助技術Ⅰ（こどもへの日常生活援助技術、2回）、在宅保健看護実習（1クール5名）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

国際交流室運営委員会、実習専門部会、1年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入：なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

・沖縄看護専門学校 非常勤講師

(3) 委員会

・那覇特別支援学校 学校評議員

氏名 宮城裕子

1) 研究活動

(1) 研究論文

大城真理子, 平良由香利, 源河朝治, 宮城裕子, 宇地原大海, 赤嶺伊都子, 謝花小百合. (2025). 島嶼保健看護学の研究方法論とその特徴に関する文献レビュー 沖縄県立看護大学紀要 第27号

(2) その他論文等(報告書含む) なし

(3) 著書 なし

(4) 学会発表

宮城裕子, 山内圭子 離島居住者の健康を生成するための心理的要因に関する調査研究 第33回日本健康教育学会学術大会 2025年7月 東京都

(5) その他研究活 なし

2) 学内教育活動

(1) 学部: 成人保健看護Ⅱ、成人保健看護演習(11月～2月)、成人保健看護実習Ⅱ(11月～2月)、クリティカルケア演習(9月～10月)、クリティカルケア実習(10月～11月)、ヘルスアセスメント、看護過程演習(1日)、在宅保健看護実習、保健看護包括実習(4日)、看護統合実習(2人)、看護卒業研究(2人)

(2) 大学院

博士前期課程: なし

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程(なし)、博士後期課程(なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

(3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

国際交流室運営委員会、1年次部会

4) 学長奨励教育 なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金 なし

6) 外部資金獲得 なし

7) 研究員受入 なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

(2) 非常勤講師

(3) 委員会

沖縄県看護協会教育委員

氏名 源河朝治

1) 研究活動

(1) 研究論文

- Tomoharu Genka, Midori Kamizato. Symptom Clusters and Related Factors of Late Toxicities in Head and Neck Cancer Survivors After Radiation Therapy: A Cross-Sectional Study. Nurs.Rep.16(3),p1-15
- 大城真理子、神里みどり、源河朝治、謝花小百合. 離島在住乳がん患者の専門的診療機関への継続受診における困難感：質的記述的研究. 日本看護科学学会誌 45 327-337 2025年6月.
- 大城真理子、平良由香利、源河朝治、宮城裕子、宇地原大海、赤嶺伊都子、謝花小百合. 島嶼保健看護学の研究方法論とその特徴に関する文献レビュー. 沖縄県立看護大学紀要. (in press)

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- 源河朝治、神里みどり. 放射線療法後の頭頸部がんサバイバーにおける孤独感とQOLとの関連. 第38回日本サイコオンコロジー学会総会. 2025年10月. (優秀演題賞)
- 源河朝治、神里みどり. 頭頸部がんサバイバーの食事と会話に関するセルフマネジメント：文献レビュー. 第38回日本がん看護学会学術集会. 2026年2月.
- 大城真理子、源河朝治、神里みどり. 離島在住乳がん患者のうつ状態に至った要因と看護支援の検討 — エコロジカルモデルに基づく事例分析 —, 第38回日本サイコオンコロジー学会総会 2025年10月 沖縄県

(5) その他研究活

2) 学内教育活動

(1) 学部

ヘルスアセスメント、クリティカルケア看護、緩和ケア論、クリティカルケア看護演習（9月～10月）、クリティカルケア看護実習（10月～11月）、成人保健看護演習（11月～2月）、成人保健看護実習（11月～2月）、保健看護包括実習（6日）、看護統合実習（2人）、看護卒業研究（2人）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

実習専門部会、1年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

- ・源河朝治(研究代表者)若手研究(2022～2025) 外来で査定可能な頭頸部がんサバイバーの晩期有害事象と生活支障評価票の開発
- ・源河朝治(研究代表者)若手研究(2025～2027) 頭頸部がんサバイバーへの晩期有害事象の早期スクリーニングとセルフマネジメント支援

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

日本がん看護学会の会員

日本看護科学学会の会員

日本看護教育学学会の会員

日本緩和医療学会の会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 宇地原大海

1) 研究活動

(1) 研究論文

大城真理子, 平良由香利, 源河朝治, 宮城裕子, 宇地原大海, 赤嶺伊都子, 謝花小百合.

(2026). 島嶼保健看護学の研究方法論とその特徴に関する文献レビュー. 沖縄県立看護大学
紀要, 27, (in press).

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

(1) 学部: 成人保健看護Ⅱ、保健看護包括実習 (6日)、クリティカルケア看護演習 (9~10月)、
クリティカルケア看護実習 (10~11月)、成人保健看護演習 (11~2月)、成人保健看護
実習 (11~2月)、看護統合実習 (2人)、看護卒業研究 (2人)

(2) 大学院

博士前期課程: なし

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

(3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

大学広報委員会、3年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本がん看護学会の会員
- ・日本看護科学学会の会員
- ・日本褥瘡学会の会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

- ・ボランティア活動：第54回 全国中学校ハンドボール大会での救護班（2日）

氏名 兼島利奈

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳. (2026). 島嶼の地理的特性をいかした保健看護活動. 沖縄県立看護大学紀要, 28. (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

- ・兼島利奈. (2025). シンセサイザーディスカッションの教育実践への活用

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代 急性期病院におけるストレングスを活かした看護実習の特徴日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈 老年保健看護実習において学生が捉える要介護高齢者のストレングス 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・田場由紀, 山口初代, 兼島利奈 A島で育成した介護職員初任者研修修了者の活動支援. 日本老年看護学会第30回学術集会 2025年6月 千葉県
- ・山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳 沖縄県島嶼における保健看護活動に現れる島嶼性—沖縄県立看護大学の研究活動から— 日本ルーラルナーシング学会第20回学術集会 2025年9月 栃木県
- ・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代, 大城風佳 看護学生が高齢者像を形成する体験の語り—A大学看護学生へのグループ・インタビューより— 文化看護学会第18回学術集会 2026年3月 鳥取県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部： 老年保健看護Ⅱ、老年保健看護演習 (9～11月、1月)、保健看護包括実習 (5～7月)、老年保健看護実習 (10～11月、1月)、看護統合実習 (2人)、看護卒業研究 (2人)

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数：(なし)

(3) 別科助産専攻:なし

3) 学内委員会活動等

学術情報委員会、実習専門部会、3年次部会

4) 学長奨励教育

・兼島利奈, 田場由紀, 山口初代, 大城風佳 看護学生が高齢者像を形成する体験の語り—A 大学看護学生へのグループ・インタビューより—

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

・田場由紀(研究代表者) 基盤研究C(2022~2025)へき地医療拠点病院に入院する離島在住高齢者の退院支援

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・日本老年看護学会: 会員
- ・文化看護学会: 会員、査読委員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 有銘恭子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. (2026). 島嶼保健看護論文の文献レビューー論文の「目的」に焦点を当ててー. 沖縄県立看護大学紀要, 27. (in press)

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・宮里智子, 栗原幸子, 山川和歌子, 有銘恭子. 島嶼保健看護の論文の文献レビューー論文の「目的」に焦点をあててー. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会 2026年2月 沖縄県.
- ・山川和歌子, 栗原幸子, 有銘恭子, 宮里智子. 臨地で実習を行わない場合における早期体験実習での学生の学びー映像視聴による実習代替ー. 第40回沖縄県看護研究学会学術集会 2026年2月 沖縄県.

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部: 生活援助・療養援助技術Ⅰ (11月～2月)、生活援助・療養援助技術Ⅱ (6月～7月)、生活援助・療養援助技術Ⅲ (9月～10月)、生活援助・療養援助実習 (10月～11月)

(2) 大学院

博士前期課程: なし

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

(3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

国際交流室運営委員会

- 4) 学長奨励教育
なし
- 5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金
なし
- 6) 外部資金獲得
なし
- 7) 研究員受入：なし
- 8) 学外での社会活動
 - (1) 学会等における活動
なし
 - (2) 非常勤講師
なし
 - (3) 委員会
なし

氏名 星敬子

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・ 瓜崎貴雄, 伊波良剛, 星敬子, 望月花, 渡慶次智子. (2025). 日本における統合失調症患者のセルフスティグマの関連要因についての文献検討. 日本精神保健看護学会誌, 34 (2), 30-39.

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・ 瓜崎貴雄, 伊波良剛, 星敬子, 望月花, 渡慶次智子, 日本における統合失調症患者のセルフスティグマの関連要因についての文献検討. 日本精神保健看護学会第35回学術集会, 2025年5月31日 石川県.

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部: 精神保健看護 I・II、保健看護包括実習 (5月～7月)、精神保健看護演習 (9月～2月)、精神保健看護実習 (9月～2月)

(2) 大学院:

博士前期課程: あり

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数: なし

(3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

実習専門部会、2年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入：

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・精神保健看護研究会：事務局
- ・日本精神科看護協会：会員
- ・日本精神保健看護学会：会員

(2) 非常勤講師

なし

委員会

なし

氏名 中村優花

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・上原和代, 神里亜美, 鈴木ミナ子, 中村優花. (2025). 新型コロナウイルス感染症まん延から3年間の保育方法の変化と工夫—乳幼児の成長・発達への影響—. 沖縄の小児保健. 52, 16-24.

(2) その他論文等 (報告書含む)

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

なし

(5) その他研究活

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部: 生涯人間発達論、小児保健看護Ⅰ、小児保健看護Ⅱ、小児保健看護演習 (11月~2月)、小児保健看護実習 (11月~2月)、生活援助・療養援助技術Ⅰ、ヘルスアセスメント、保健看護包括実習 (5月~7月)

(2) 大学院

博士前期課程: なし

博士後期課程: なし

研究指導教員: 博士前期課程 (なし)、博士後期課程 (なし)

博士前期・後期課程修了者数: (なし)

(3) 別科助産専攻: なし

3) 学内委員会活動等

学生委員会、2年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

- ・ 沖縄小児看護実践検討会：事務局
- ・ 日本造血・免疫細胞療法学会：会員
- ・ 日本小児がん看護学会：会員

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

なし

氏名 大城風佳

1) 研究活動

(1) 研究論文

- ・ 大城風佳, 田場由紀. (2025). 看護学生による“高齢者のストレングスを活かす看護展開”を指導した実習指導者の経験. 文化看護学会誌, 17(1), 53-61.

(2) その他論文等（報告書含む）

なし

(3) 著書

なし

(4) 学会発表

- ・ 山口初代, 田場由紀, 兼島利奈, 大城風佳 沖縄県島嶼における保健看護活動に現れる島嶼性—沖縄県立看護大学の研究活動から— 日本ルーラルナーシング学会第20回学術集会 2025年9月 栃木県
- ・ 兼島利奈, 田場由紀, 山口初代, 大城風佳 看護学生が高齢者像を形成する体験の語り—A大学看護学生へのグループ・インタビューより— 文化看護学会第18回学術集会 2026年3月 鳥取県

(5) その他研究活動

なし

2) 学内教育活動

- (1) 学部：保健看護包括実習（5日）、老年保健看護演習（10月～1月）、老年保健看護実習（10月～1月）

(2) 大学院

博士前期課程：なし

博士後期課程：なし

研究指導教員：博士前期課程（なし）、博士後期課程（なし）

博士前期・後期課程修了者数：（なし）

(3) 別科助産専攻：なし

3) 学内委員会活動等

地域協働連携センター運営委員会、4年次部会

4) 学長奨励教育

なし

5) 公益信託宇流麻学術研究助成基金

なし

6) 外部資金獲得

なし

7) 研究員受入

なし

8) 学外での社会活動

(1) 学会等における活動

なし

(2) 非常勤講師

なし

(3) 委員会

・曙小学校職業体験イベントでの企画、運営、学生引率

学術情報委員会

委員長：宮里智子

委員：栗島一博、山城綾子、岡崎実子、兼島利奈、与那嶺隆

事務担当：下地智子、比嘉公宏

公立大学法人沖縄県立看護大学

専任教員の活動業績

令和7年度（2025年度）

2026（R8）年3月31日発行

発行者 沖縄県立看護大学

〒902-8513 那覇市与儀 1-24-1

電話（098）833-8800

FAX（098）833-5133